

入院支援 について



池田 しいけだ
としえ 看護師

地域医療連携室

当院の入院前支援では、予定入院の患者さまが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるようにするために、入院前より入院生活をスムーズに送り、より早い時期により良い状態で退院できるよう各種説明や案内指導を行っています。

対象診療科（主に外科系）において、予定入院患者さまへクリティカルパスを使用した入院中の経過を説明したり、手術に向けての準備として、必要物品だけでなく呼吸器リハビリテーション、禁煙指導、現在内服されている内服薬の継続の可否のために薬剤師による内服薬の確認、必要時栄養士からの栄養指導など行います。

入院支援の主な流れ

診療科：お尋ねシート

〈外来待ち時間でご記入をお願いします〉



診察医師：手術・病気に関する説明

入院支援項目の指示入力



外来看護師による説明

〈診療科で必要な確認事項をお尋ねします〉



「入院受付係」

入院に関する必要な書類を説明・お渡しします

「入院支援室」

自宅や施設でのお過ごし方をお聞きします



入院に関する説明

（準備していただくもの、入院での過ごし方など）

- 自宅から継続が必要な処置
- 食事の内容や飲み込み具合の確認
- 患者さまやご家族が特に大切にされていること

歯科受診に関する事

地域の歯科医院でお口の中の状況を診察、治療を行う事で手術・がんの治療の際に起こりやすいトラブルを事前に治療することで、その後の影響を最小限に抑え、疾患の早期回復を図ります。

● 病室のご希望

有料個室・多床室の希望を伺います。入院病棟の状況により、必ずしも第一希望に沿わない場合もあります。御了承ください。

その他介護保険、がん相談サポートセンター、入院費に関することなど専門部署へもご案内いたします。

入院生活がスムーズに行われるよう、患者さまのご協力のもと、職員も共に協働しながら、早期に住み慣れた自宅へ戻れるよう支援いたします。

くす通信

第278号

2024年4月1日

国立病院機構熊本医療センター 発行

入院支援室より

入院支援室について

地域医療連携室より

入院支援について



「くす(樟)」の由来について

くす(樟)は常緑の広葉樹で、熊本城内に多く見られます。種々の精油成分を含み、良い香りがします。樟脳をはじめ様々な薬用成分が抽出されるなど有用な薬用樹でもあります。また、くすし(薬師)とは、医師のことを指し、くすしぶみ(薬師書)は医術に関する書物のことを言います。本誌はこの「くす」にあやかり、健康な生活を送るために情報を提供しております。お気軽にお読み下さい。

入院支援室 について

入院支援センター長
形成外科部長

おおしま ひでお

大島 秀男



入院支援室について

入院支援室では、手術や検査などを目的に予約入院となる患者さまを対象に、安心して入院生活を送れるように、入院前から看護師をはじめ、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなど、多分野の専門職が患者さまに関りを持たせていただいています。入院生活は治療のための共同生活になるため、患者さまごとに必要な情報や意向・不安などをお聞きし、入院目的に沿った説明を行っています。また、飲んでいるお薬やアレルギー情報、栄養状態を確認させていただき、患者さまの状態にあったお話をさせていただいています。その他にも、入院生活での不安や質問などに対応し、スケジュール表や各種パンフレットを使用した入院生活の説明も行っています。

必要時には、地域での療養生活をサポートしてくれているケアマネージャーの方と連携をとり、事前に患者さまの状態を確認させて頂きながら、患者さまやご家族が安心して入退院できる環境を整えていきます。私たちは、あらゆる機関と連携し、患者さま一人ひとりにあった入院治療および看護を提供することを目指しています。入院日には再度患者さまとお会いし、必要書類や服薬、禁煙状況確認などをさせていただいています（詳細は裏面に記載しています）。

退院支援について

治療後も患者さまが住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、主治医、病棟の看護師、医療ソーシャルワーカーが多職種カンファレンスをして患者さまの病状、生活環境、必要なサポートを把握します。入院中から退院後の生活を見据えて療養環境を調整していきます。

●在宅療養に向けて

かかりつけ医の確認や、紹介をします。

介護サービス等の提案や、ケアマネージャーとの連携をとります。

必要時には、訪問看護ステーションと連携し、退院後の在宅での介護・看護相談をお受けします。

●他の病院への転院

自宅での療養が難しい場合や、今しばらく入院でリハビリテーションを継続される場合など、ニーズにあった病院や施設の紹介、日程調整をします。退院支援については入院されている病棟又は地域医療連携室で御案内いたします。



国立病院機構熊本医療センター

- 診察日 月曜日～金曜日
- 休診日 土・日曜日及び祝日
年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- 受付時間 8：15～11：00
〒860-0008 熊本市中央区二の丸1-5
TEL 096(353)6501（代表）
FAX 096(325)2519
H P <https://kumamoto.hosp.go.jp/>

※ 形成外科のみ受付は、水曜日以外の13：30～16：30となります。

※ 一部の科では、午後に予約診療を行っていますが、新患、予約のない方の午後診療は行っておりません。急患はいつでも受診できます。